

新型コロナウイルス感染症患者の発生について（栃木県237例目（本市95例目））【第2報】

令和2年8月9日

本市において、8月7日19時頃に、市衛生環境試験所の検査により、新型コロナウイルスに感染した患者が確認されました。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生が確認されたのは、県内では237例目（本市95例目）です。

本件について、積極的疫学調査等の概要についてお知らせいたします。

※今回発表の部分は下線のとおり

【公表の目的】

感染症のまん延を防止し、感染症による健康リスクが個人や社会に与える影響を最小限にするために感染症の発生状況等に関する情報を積極的に公表する必要があるため、以下のとおり公表させていただきます。

【患者の概要】

1 年代：20代（栃木県228例目（本市91例目）の子）

2 性別：女性

3 居住地：宇都宮市

4 症状、経過

8月5日（水） 休暇。自宅にて過ごす。

8月6日（木） 市内事業所にて同僚3名と勤務。

18時頃 母（栃木県228例目（本市91例目））の陽性が判明。

8月7日（金） 帰国者・接触者外来を受診。検体を採取。

市衛生環境試験所でPCR検査を実施。

19時頃 陽性が判明。

現在の症状はなし。

入院調整中。

※ 勤務先への移動は公共交通機関を使用し、帰国者・接触者外来への受診は市移送サービスを利用。勤務中、外出時はマスクを着用。

5 行動歴

7月26日（日）～4日（火） 勤務後、自宅にて母（栃木県228例目（本市91例目））と過ごす。

6 濃厚接触者等

- 濃厚接触者については、母（栃木県228例目（本市91例目））、弟（栃木県238例目（本市96例目））及び勤務先の同僚3名。同僚3名について、8月9日、PCR検査を実施し、全員の陰性を確認。

- ・ 帰国者・接触者外来については、適切な感染防御対策を講じていることから、濃厚接触者に当たる者はいない。

7 公表の考え方について

- ・ 感染症患者の発表に当たっては、感染症のまん延防止に必要な情報と患者のプライバシーのバランスを図る必要があると考える。
- ・ 感染症患者が他者に当該感染症を感染させる可能性がない時期の行動歴等については、注意喚起に資するために必要な範囲で公表することとした。